

上伊那音楽教育研究会

ハーモニー

第1号

訂正版

令和3年7月15日

文責 横澤



1年間、よろしくお願ひします！

令和3年度の上伊那音楽研究会がスタートしました。早速、各部での活動が始まっていますが、未だ新型コロナウイルスの終息は見え、第1回の上伊那音楽研究会総会も書面での議決となりました。1学期も残すところあとわずか。先生方も体調にお気をつけてお過ごしください。

さて、本年度役員を務められる先生方から、新年度の挨拶をいただきました。今年1年、よろしくお願ひします！

令和3年度 上伊那音楽教育研究会役員の方の挨拶

会長 田中稔先生（宮田小）

「くちびるに歌を 心に太陽をもて」

令和3年度、会長を仰せつかりました宮田小学校の田中稔と申します。よろしくお願ひいたします。

コロナ禍の2年目、音研の大切な年度当初の行事、総会・仰望の日の合唱・課題曲講習会などが中止となりました。そうした中、アナリーゼ講習会に参加される先生方の熱心な姿を拝見し、こうした姿が、各学校での日々の授業に活かされているのだと感心しました。

また、リードする役員の方、それを支える一人ひとりの先生方が、大きなスクラムとなって歩んでいる音研の組織力は、上伊那を支えているということも感じました。ぜひコロナ禍ではありますが、今年もみんなで力を合わせ進んでいきましょう。

最後に、詩を紹介して終わりとします。

『くちびるに歌を持って。勇気を失うな。心に太陽を持って。』

ドイツの詩人 ツェーザル・フライシュレンの言葉です。

「くちびるに歌を持って」は、どんな時でも、口ずさめる曲があれば、どんな苦勞でも乗り切ることができるという趣旨だそうです。上伊那の児童生徒全員が、そんなステキな歌に出会えることを願っています。



副会長 松倉和恵先生（高遠北小）

新型コロナの感染拡大状況を気にしながらの2年目を迎えました。授業も日々の部活動も、学校行事も、あらゆる場面で、感染予防対策が求められ、先生方、本当にお疲れ様です。昨年度1年間、校内では様々な制限、対外的な演奏会や音研主催の発表の場は中止。残念な思いをした児童・生徒のために、今年度は何とか発表の場を、安心安全な方法で開催を、と知恵を出し考えていただいている各担当の先生方に感謝申し上げます。発表する楽しみや喜び、他校の演奏を聴く楽しみ、他校の演奏からの学び。今まで当たり前のようにそれも同時に得られていたものが、今は「発表する」ことしかできないことも多いですね。それでも、その場を存分に楽しんで学び、新たな形をさぐりながら、前に進んでいきたいなあと思います。

今年度は参集しての会合もできていますので、顔を合わせた場で情報交換をしたり、新たに上伊那に来られた先生方は他校の先生方と知り合ったりすることもできると思います。上伊那にお世話になって2年目の私も、ようやく先生方とお会いできて嬉しく思っています。苦しい状況の中でも何とかして学びたい！と上伊那の先生方の熱い思いを感じます。つながりを大切に。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

事務局 伊藤佳代先生（高遠中）

昨年度に引き続き、事務局を担当させていただくことになりました。5月に予定されていた、音研第1回総会・春季研修会は残念ながら中止となってしまいましたが、書面決議にて先生から今年度の上伊那音楽教育研究会事業計画についてご承認いただきました。ありがとうございました。

まだまだ不安な状況は続いたままですが、今年度はできることを、できるかたちで行っていければと考えています。感染症予防のため、新しい方法での試みとなる事業も多くなると思います。ぜひ先生方のご意見をお寄せ下さい。今年度もお世話になります。1年間よろしく願いいたします。

副事務局・研究部部长 白井恭子先生（辰野南小）

今年度もwithコロナのスタートですが、新学習指導要領の理解に立った日々の授業の充実を目指して、研究部として出来ることを探っていかなければと思っています。今年度も、先生方の授業を通して学び合う事ができたらうれしいです。

すでに校内で公開が決まっている先生方、また、公開の予定は無いけれど、この教材こんな風にやったらどう？など…音研で授業公開をしてくださる先生、是非、研究部までご一報をお願いします。



副事務局・会計 平野奈津江先生（東部中）

本校では、昨年合唱コンクールが中止になり、しばらく合唱から離れていました。しかし、3年生を送る会では、2年生が外から校舎に向かって歌を披露してくれ、映像では伝わり切らない思いが生演奏では伝わってきました。当然、マスク着用、人との距離を取っての発表でしたが、子どもたちの熱い思いに感動した一場面でした。歌っていいな、大事な活動だなと多くの先生方が感じてくださったようで、とても嬉しく思いました。音楽は、やはり人間にとってなくてはならないものですね。今年度もよろしく願いいたします。

研究部副部長 田中祐子先生（箕輪南小）

今年度研究部の副部長をさせていただきます。昨年度、何もできず申し訳ないなと思っていましたが、今年は何かできるとよいなと思っていますので、よろしく願いいたします。現在春の音楽会の練習の最中です。感染レベルの下がった今をのがさず、マスクをつけて、2メートルの間をあけて、扇風機を回して、歌ってみました。器楽合奏とはちがった一体感、解放感、児童ののびやかな感情が伝わってくる瞬間でした。早くのびのびと歌える日がきますように。その日まで知恵をしぼりながら音研のみなさまとともにがんばりたいと思います。

研修部部長 塩澤詩乃先生（伊那東小）

昨年度に引き続き、研修部長をさせていただくことになりました、伊那東小学校の塩澤詩乃です。昨年度は、たくさんのアンケートにご協力いただきありがとうございます。情報を共有でき大変ありがたかったです。新学習指導要領での評価については、今年度通知表の言葉を考える時にとても参考になりました。今年度も、まだまだ例年のようにはいかない日々が続いています。先生方と今必要な情報を共有できるよう、またアンケート等とらせていただきたいと思います。「他の学校のこんなことが知りたい!」「音楽会どうしますか?」「授業はどうしてる?」など、知りたいことをお寄せいただくのもありがたいです!

研修部副部長 沖笑里先生（飯島中）

研修部副部長、飯島中学校の沖笑里です。我が校にも1人1台のiPadが導入されました。早速3年生で、カノンコードにメロディをつける授業を実施。反省もありますが、思いついたらやってみる思い切りの大切さと、みるみる作曲の世界に没頭していく子どもたちの柔軟性を実感しました。活動が制限されても、音楽でできることはたくさんあります。皆さんと学びを共有させていただくことが楽しみです。よろしく願いいたします。

音楽会企画部部長 吉瀬幸雄先生（辰野中）

今年度、音楽会企画部部長を仰せつかりました辰野中の吉瀬幸雄です。まだまだコロナウイルスの感染収束の見通しのメドがたたない中で、日々の音楽の授業をどうしていこうかと悩んでおられることと拝察いたします。

そんな中で、もう一度私たちが音楽の教師として、何を指すかという原点に立ち返ることの出来る機会かなと考えています。今年度の状況はまだまだ不透明ですが、「しわすコンサート」や「アンサンブル交歓会」などを通して、私たちが音楽することを楽しむこと、そして、何を育てていくかということを変更して見つめ直すことのできる機会に出来ればと考えています。1年間よろしく願いいたします。

音楽会企画部副部長 鈴木優子先生（高遠小）

今年度、音楽会企画部の副部長を担当させていただきます高遠小学校の鈴木優子です。私事ですぐ下の娘が中学校に入学し合唱部に入りました。楽譜を持ってきては、家のピアノの前で一生懸命練習しています。思わず私も一緒に歌ってしまいます。先日は音楽クラブの男の子が「楽譜を持ち帰っていい？家で練習したいから。マスクを外して歌えるし・・・。」「もちろんどうぞ。」学校ではマスクをして歌うことが通常化していますが、家でマスクを外して思い切り歌うときの解放感、すっきり感がかげがえのないものだなあとしみじみ思います。

「しわすコンサート」も「アンサンブル交歓会」も、いろいろと気を配りながら新しい形で運営していかなければならないのですが、子どもたちや先生方の笑顔につながるような企画になりますよう務めていきたいと思っております。よろしく願いいたします。

音楽会企画部副部長 一ノ瀬武志先生（赤穂南小）

昨年まで、「上伊那教育会 教科部 音楽委員会」が運営していた郡市連合音楽会ですが、今年度から組織が改編され、「上伊那教育会 児童生徒育成部 郡音委員会」が運営することになりました。

と申しましても、郡音委員会は小さな組織であり、音楽会企画部のみなさまのお力をお借りしなければ、とても運営できません。どうぞよろしく願いいたします。

新型コロナの影響で昨年度の郡音は中止となり、今年度もどうなるか心配ですが、準備は進めてまいります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

広報部部長 横澤香純先生（中川中）

今年度、広報部の部長を務めさせていただきます、中川中学校の横澤です。

昨年度は、コロナ禍で音楽科同士のコミュニケーションがなかなかとれない中、会報「ハーモニー」にて様々な情報を発信していただきました。今年度も、各校の状況や授業づくりのアイデアなどを発信し、会員のみなさんを繋ぐことができればと思っています。「こんな企画をやってほしい！」など、ご意見・ご感想をお待ちしております！

1年間、よろしくお祈りいたします。

広報部副部長 櫻井由佳先生（伊那小）

今年度、広報部の副部長を務めさせていただくことになりました。伊那小学校の櫻井由佳です。

昨年度に続き、今年度も行事や日々の授業、合唱団活動などがいつも通りに行えない状況の中、同じ悩みを抱える先生方から情報をいただいたり、近況を聞けたりすることがとても勉強になり、また、このような状況の中で何とか出来る様に、出来る形でと、知恵を絞り、すでに運営をいただいている多くの先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。

授業の後に、今、音楽室で聴いていた鑑賞曲を口ずさみながら帰って行く子どもたち、授業で歌った季節の歌を廊下で鼻歌を歌いながら下校していく子どもたちを見ると、やはり、音楽は私たち人間にとって切り離せない、生活の中にあり、心や体をうるおしてくれるものなんだなあと感じます。

横澤部長のもと、先生方にもご協力いただきながら、ハーモニーの発行、頑張っていきたいと思います。1年間よろしくお祈いします。

広報部副部長・HP担当 森田ひろみ先生（伊那北小）

昨年度は、先生方がよせてくださった、会報「ハーモニー」の情報・事例にとっても助けていただきました。ありがとうございました。どうしたらよいものかと悩んでいる中、安心感と元気を頂くことができました。

この「つながり」や「活動」をHPでもお伝えしていきます。ごらんください。

[上伊那教育会 HP](#)⇒[教科等教育研究会（上部の□部分）](#)⇒[音楽教育研究会](#) です。

～合唱大会役員のご紹介～

- 事務局 小池希美恵先生（西箕輪小）
- 副事務局 中野節子先生（飯島小）
- 講習会担当 山口陽子先生（小学校担当・両小野小）
中谷梨恵先生（中学校担当・長谷小）

1年間よろしくお祈いします！

